NTT DoCoMo

かんたん検索／目次／注意事項
ご使用前の確認
電話／テレビ電話
電話帳
音／画面／照明設定
あんしん設定
音声呼び出し／読み上げ
カメラ
iモード／iモーション／iチャネル
メール
iアプリ
おサイフケータイ／トルカ
GPS機能
ワンセグ
データ表示／編集／管理
その他の便利な機能
文字入力／音声入力
ネットワークサービス
パソコン接続
海外利用
付録／外部機器連携／困ったときには
索引／クイックマニュアル

らくらくホン プレミアム

ISSUE DATE: '08.4

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

取扱説明書　FOMA® F884i

ドコモ　W-CDMA・GSM／GPRS方式

このたびは、「FOMA F884i」をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書およびその他のオプション機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、裏面のお問い合わせ先までご連絡ください。
FOMA F884iは、お客様の有能なパートナーです。大切にお取り扱いの上、末長くご愛用ください。

FOMA端末のご使用にあたって

- FOMA端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中など電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い所や静かな所などでは、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA・GSM／GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
- FOMA端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容（電話帳、予定表、メモ、伝言メモ、音声メモなど）は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切なデータはmicroSDメモリーカードに保存することをおすすめします。また、パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイdatalinkを利用して電話帳やメール、予定表などの情報をパソコンに転送・保管できます。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。
  お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万が一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
  認証会社：日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、グローバルサイン株式会社
  RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワークおよびドコモのローミングサービスエリア以外ではご使用になれません。
- FOMA F884iは、バイリンガル機能には対応しておりません。

はじめてFOMA端末をお使いになる方へ

本FOMA端末が「はじめてのFOMA端末」という方は、まず、本書を以下の順序でお読みください。FOMA端末をお使いいただくための準備と基本的な操作を、ひととおりご理解いただくことができます。

1.「安全上のご注意」を確認しましょう→p.10
2. 電池パックを取り付けて、充電しましょう→p.38、p.39
3. 電源を入れて初期設定を行い、自分の電話番号を確認しましょう→p.45、p.51
4. 本体のボタンなどの役割を確認しましょう→p.22
5. ディスプレイに表示されるマークの意味を確認しましょう→p.25
6. メニューの操作方法を確認しましょう→p.30
7. 電話のかけかた／受けかたを確認しましょう→p.56、p.69

本書についての最新情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
•「取扱説明書（PDFファイル）」ダウンロード
http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html
※ URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

本書の見かた

ここでは、本書の構成や説明方法について紹介します。

- 本書では、（マルチカーソルボタン（十字ボタン））を押して機能や項目を選ぶ操作を「選択」と表記しています。
- 文字の入力方法は主にインライン入力（入力欄に文字を直接入力する方法）で説明しています。→p.406

本書の引きかたについて

知りたい機能をすぐに探すことができるように、本書は次の検索方法を用意しています。

かんたん検索から ▶ p.4

よく使う機能や知っていると便利な機能を、わかりやすい言葉で探します。

メニュー一覧から ▶ p.444

F884i画面に表示されるメニューから探します。

表紙インデックスから ▶ 表紙

表紙右端のインデックスを使って、本書をめくりながら探します。

p.2～3で例をあげて説明しています。

目次から ▶ p.6

目的別に章で分類された目次から探します。

主な機能から ▶ p.8

F884iの特徴的な機能や便利な機能から探します。

索引から ▶ p.524

機能名や知りたい項目のキーワード、サービス名で探します。

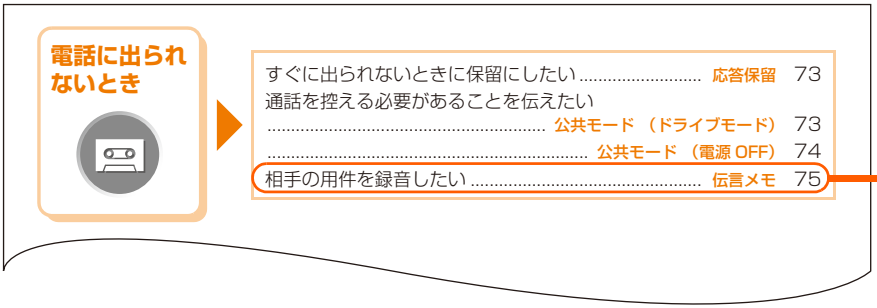
クイックマニュアルを利用する ▶ p.530

本書から切り取って外出時などに利用できる簡易なマニュアルです。

- この『FOMA F884i 取扱説明書』の本文中においては、「FOMA F884i」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書では、画面を見やすくするために待受画面の設定を「表示なし」にした状態で記載しています。
- 本書ではメニュー項目を「リスト形式」にしている場合で説明しています。「タイル形式」に設定したときは、メニュー項目名が本書での記載と異なるものがありますが、操作するダイヤルボタンは同じです。
- 操作の途中や終了後、待受画面に戻るには を押します。

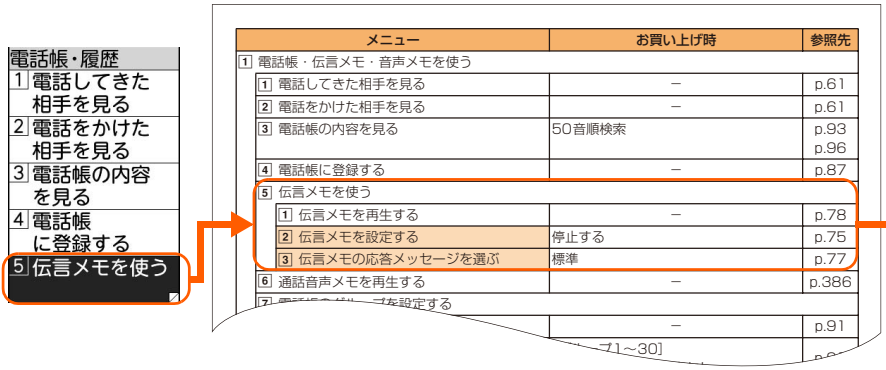
かんたん検索から探すとき

よく使う機能や知っていると便利な機能が、わかりやすい言葉で目的別に分類されています。



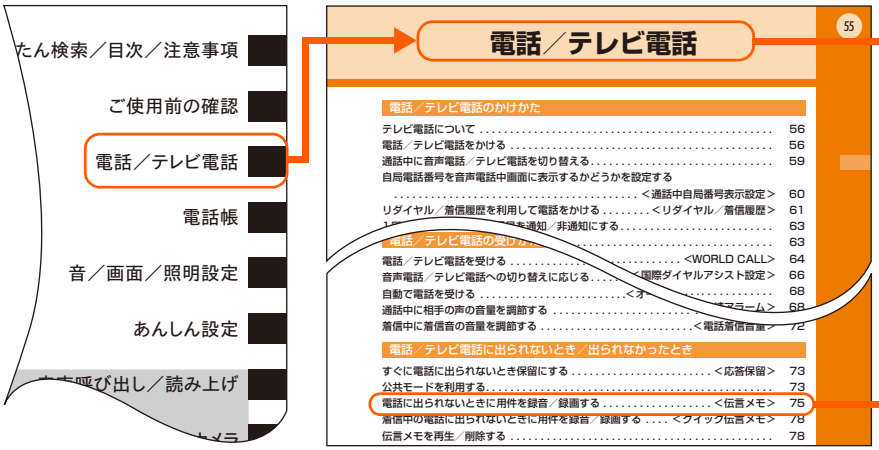
メニュー一覧から探すとき

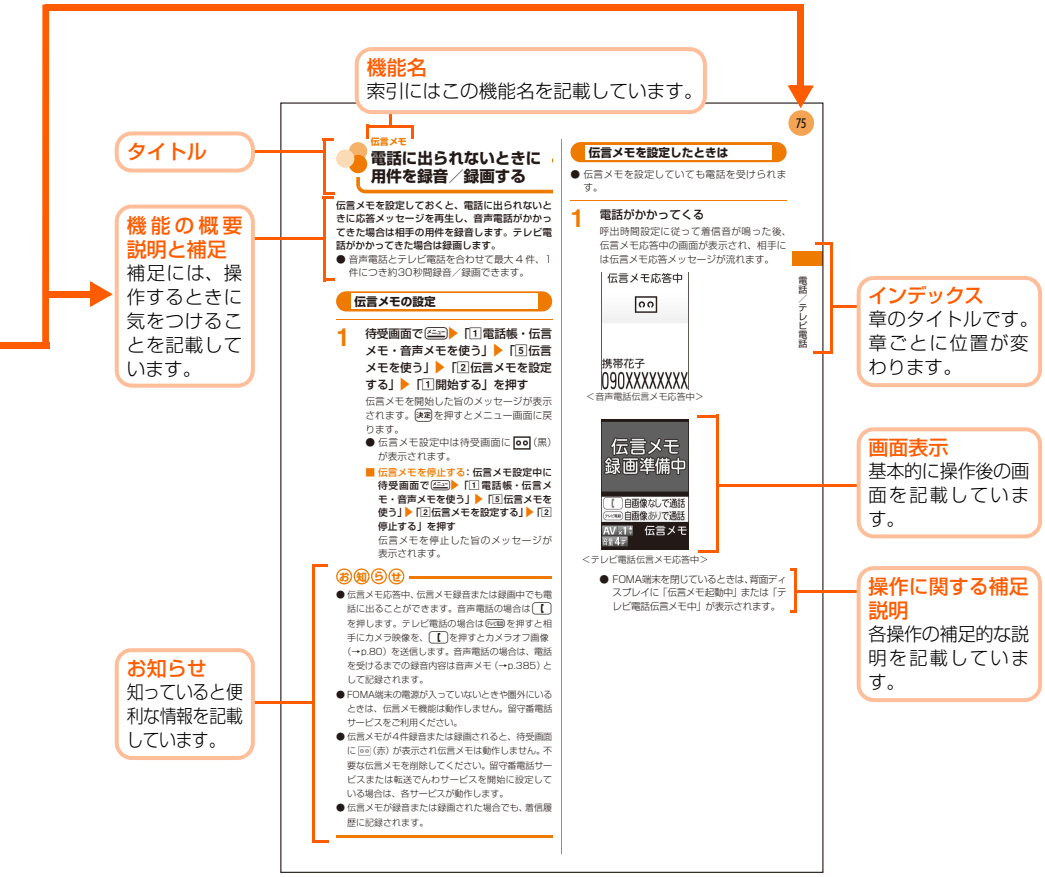
FOMA端末の画面に表示されるメニューから探すことができます。



表紙インデックスから探すとき

インデックスを頼りに、表紙→章扉→機能の説明ページという順で探すことができます。





※ ページはイメージです。本文中のページとは異なります。

基本的な操作手順とボタンの表記

● 本書の操作の説明では、ボタンを押す動作をイラストで表現している箇所があります。なお、ダイヤルボタンのイラストは次のように省略して表記しています。

実際のダイヤルボタン	本書での表記
1 あ	1あ

本書で使用しているボタンのイラスト→p.22「各部の名称と機能」

代表的な操作の方法をショートカット操作（→p.33）で説明しています。また、操作手順の一部を簡略化して表記しています。

1 待受画面で▶「#詳細な機能・設定」▶「3電話・電話帳の詳細を設定する」

待受画面で（メニューボタン）を押してメニュー画面を表示させます。

（#に対応するダイヤルボタン）を押します。

（3に対応するダイヤルボタン）を押します。

▶「5発番号なしの着信動作を選ぶ」を押す

（5に対応するダイヤルボタン）を押します。

かんたん検索

よく使う機能や知っていると便利な機能を、わかりやすい言葉から調べたいときにご活用ください。

通話に便利な機能

電話番号を知らせたい／知られたくない ..... 発信者番号通知 50
通話を保留したい ..... 通話中保留 58
相手の声を聞き取りやすくしたい ..... はっきりボイス 59
相手の話す速度を調節したい ..... ゆっくりボイス 59
音声電話中にテレビ電話に切り替えたい ..... テレビ電話切り替え 59
相手の声の音量を変えたい ..... 受話音量 72
ボタンひとつで電話をかけたい ..... ワンタッチダイヤル 101

電話に出られないとき

すぐに出られないときに保留にしたい ..... 応答保留 73
通話を控える必要があることを伝えたい
..... 公共モード（ドライブモード） 73
..... 公共モード（電源 OFF） 74
相手の用件を録音したい ..... 伝言メモ 75

音・振動を変える

電話帳のグループごとに着信音などを変えたい 91
着信音を変えたい ..... 着信音設定 112
着信のとき振動させたい ..... バイブレータ設定 115
ボタンを押したときに鳴る音を消したい ..... ボタン確認音 116
携帯電話から鳴る音を消したい ..... マナーモード 117

画面表示を変える

画面のマークの意味を知りたい ..... ディスプレイの見かた 25
待受画面を変えたい ..... 待受画面設定 118
画面の配色を変えたい ..... 画面配色設定 120
メールの文字の大きさを変えたい ..... 文字サイズ設定 265

メールを使う

受信したメールを音声で聞きたい ..... 音声読み上げ 148
2 つのボタンでメール作成画面を起動させたい
..... ツータッチメール 221
画像やメロディを送りたい ..... データ添付 225
音声メールを送りたい ..... 音声メール 226

カメラを使う

撮影した写真を microSD メモリーカードに保存したい..... 162
フレームを付けて撮影したい..... フレーム選択 168
写真の大きさを変えたい..... 撮影サイズ 168
撮影した写真を見たい ..... 画像表示 340

安心して使うために

電話帳の内容を知られたくない..... シークレット属性設定 100
紛失したときなど、離れた所から FOMA 端末をロックしたい
..... おまかせロック※1 130
番号非通知の電話を受けたくない..... 非通知理由別着信設定 139
電話帳に登録していない人からの電話を受けたくない
..... 登録外着信拒否 141
万が一のデータ消失に備え、電話帳などを保存しておきたい
..... 電話帳お預かりサービス※2 141

音声呼び出し・読み上げ

音声で電話帳を呼び出したい ..... ボイスダイヤル 145
音声で機能を呼び出したい..... ボイスメニュー 147
機能の説明を音声で読み上げたい..... 音声読み上げ 148

ワンセグを使いこなしたい

ワンセグを見たい..... ワンセグ視聴 321
ワンセグの視聴・録画を予約したい..... 視聴予約／録画予約 324
ワンセグを録画したい ..... ワンセグ録画 331
映像や音声の設定を変えたい..... ユーザ設定 333

その他の機能

QR コードやバーコードを読み取りたい..... バーコードリーダー 172
電話帳、メール、写真などをバックアップしたい.....361、365
目覚ましとして使いたい..... 目覚まし 379
予定を管理したい..... 予定表 381
ワンタッチで大音量ブザーを鳴らしたい..... ワンタッチブザー 389
電卓として使いたい ..... 電卓 393
歩数計として使いたい ..... 歩数計 394
海外で携帯電話を使いたい..... 海外利用 430
最新のソフトウェアにしたい..... ソフトウェア更新 498
セキュリティを最新の状態にしたい ..... スキャン機能 507

※1 有料サービスです。
※2 お申し込みが必要な有料サービスです。

● その他の機能の検索方法については、「本書の見かた」を参照してください。→p.1
● よく使う機能などの操作手順をクイックマニュアルとして案内しています。→p.530

目次 CONTENTS

■FOMA端末のご使用にあたって ..... 表紙裏
■本書の見かた 1
■かんたん検索 4
■FOMA F884iの主な機能 8
■安全上のご注意（必ずお守りください） 10
■取り扱い上の注意について 16
■知的財産権について 18
■本体付属品および主なオプション品について 20

ご使用前の確認 21

各部の名称と機能　ディスプレイの見かた　背面ディスプレイの見かた　メニュー操作
FOMAカードの使いかた　電池パックの取り付け／取り外し　充電　電池残量
電源ON／OFF　日付時刻設定　発信者番号通知　個人情報表示　など

電話／テレビ電話 55

かけかた　リダイヤル／着信履歴　186／184　プッシュ信号（DTMF）　WORLD CALL
受けかた　受話音量　着信音量　応答保留　公共モード　伝言メモ　テレビ電話動作設定
テレビ電話切替え機能通知　など

電話帳 85

電話帳登録　グループ設定　電話帳検索　電話帳修正　電話帳削除　シークレット属性
ワンタッチダイヤル　電話帳保存お知らせ設定　など

音／画面／照明設定 111

着信音設定　バイブレータ設定　マナーモード　待受画面設定　背面表示設定
画面配色設定　照明設定　文字種類選択　時計表示設定　など

あんしん設定 123

暗証番号　端末暗証番号変更　PINコード設定　オールロック　おまかせロック
セルフモード　シークレットモード　履歴表示制限　個人情報表示制限　ダイヤル発信制限
開閉ロック　電話帳指定着信拒否／許可　電話帳お預かりサービス　など

音声呼び出し／読み上げ 143

ボイスダイヤル登録　ボイスダイヤル　ボイスメニュー登録　ボイスメニュー
音声読み上げ設定　音声読み上げ単語登録　など

カメラ 157

ご使用になる前に　写真撮影　ビデオ撮影　撮影時の設定　バーコードリーダー　など

iモード／iモーション／iチャネル 175

iモードメニュー　マイメニュー　iモードパスワード変更　インターネット接続
ブックマーク　画面メモ　画像保存　iメロディ　メッセージR/F　ユーザ証明書操作
iモーションの取得　iモーション設定　iチャネル　iチャネルの設定　など

メール 212

簡単メール作成・送信　iモードメール作成・送信　保存　未送信／送信メール
iモード問合せ　受信メール　メール設定　SMS作成・送信　メールの管理　など

iアプリ 269

ダウンロード　iアプリ起動　連携起動　iアプリ待受画面　iアプリの管理　など

おサイフケータイ／トルカ 287

iCお引っこしサービス　おサイフケータイ対応iアプリ起動　トルカ取得　トルカ管理
ICカードロック　など

GPS機能 299

GPS　現在地確認　ナビソフト　位置提供　現在地通知　位置履歴　GPSの設定　など

ワンセグ 315

チャンネル設定　視聴　番組表iアプリ　予約　データ放送　テレビリンク　録画
ユーザ設定　再生　など

データ表示／編集／管理 338

画像の表示　残り枚数確認　動画／iモーションの再生　表示サイズ設定　メロディの再生
再生位置設定　microSDメモリーカード　データ管理　赤外線通信／iC通信　など

その他の便利な機能 375

マルチアクセス　自動電源ON設定　自動電源OFF設定　通知時刻自動電源ON設定
目覚まし　予定表　音声メモ　直前通話時間／積算通話時間　直前通話料金／積算通話料金
ワンタッチブザー　電卓　歩数計　スイッチ付イヤホンマイク　各種設定リセット
データー括削除　など

文字入力／音声入力 405

文字入力について　文字入力　絵文字・記号・定型文入力　定型文登録
文字コピー／貼り付け　区点コード入力　単語登録　電話帳呼出　文字入力方法設定
音声入力　など

ネットワークサービス 417

留守番電話サービス　キャッチホン　転送でんわサービス　迷惑電話ストップサービス
番号通知お願いサービス　デュアルネットワークサービス　英語ガイダンス
サービスダイヤル　通話中着信動作選択　遠隔操作設定　など

パソコン接続 423

データ通信　ATコマンド　ドコモケータイdatalinkの紹介　など

海外利用 429

国際ローミング（WORLD WING）の概要　利用できるサービス　海外利用の準備と確認
電話をかける／受ける　ネットワークサーチ設定　優先ネットワーク設定　3G/GSM切替
ローミングガイダンス設定　ローミング時着信規制　海外用サービス　など

付録／外部機器連携／困ったときには 443

メニュー一覧　ダイヤルボタンの文字割り当て一覧　マルチアクセスの組み合わせについて
オプション・関連機器　故障かな？と思ったら、まずチェック　エラーメッセージ一覧
保証とアフターサービス　ソフトウェア更新　主な仕様
携帯電話機の比吸収率（SAR）について　など

索引／クイックマニュアル 523

FOMA F884iの主な機能

FOMAは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の1つとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

F884iの主な特徴

iモードメール、かんたんデコメール®

→p.223、p.225

テキスト本文に加えて、写真や動画ファイル等を添付することができます。
また、デコメール®にも対応しているので、カラフルで楽しいメールを受け取ったり、メールを装飾して送信したりすることができます。

GPS機能

→p.300

GPS衛星から発信される電波を利用して、FOMA端末の位置情報を取得します。その情報を利用して、今いる場所の地図や周辺情報を探したり、現在地をメール添付して通知したりできます。また、通話中の相手に位置情報を音声やメールで知らせたり、目的地までのルートを調べることができます。

音声入力メール※

→p.414

ボタン操作が苦手な方でも、簡単に音声で文字を入力し、メールを作成できるサービスです。
文章に変換後は、手入力で修正したり、絵文字を追加したりできます。
※ お申し込みが必要な有料サービスです。

国際ローミング

→p.430

日本国内でお使いのFOMA端末、電話番号、メールアドレスが海外でもそのまま使えます。音声電話、テレビ電話、iモード、iモードメール、SMS、ネットワークサービスを利用できます。

ワンセグ

→p.316

移動体向け地上デジタルテレビ放送（ワンセグ）を受信できます。また、テレビ放送事業者（放送局）などとの双方向の情報のやりとりにより、クイズ番組への参加やテレビショッピングなどが楽しめます。
大きな文字での字幕表示、視聴予約、ビデオの録画や録画予約などができます。

おサイフケータイ／トルカ

→p.277、p.288、p.290

おサイフケータイとは、現金やクレジットカードを使わずに、携帯電話でお買い物などの支払いができる機能です。お店などの読み取り機にかざすだけで支払いができるほか、ポイントカードやクーポン券としても使用できます。お買い上げ時、本機にはドコモのクレジットサービス「DCMX」と、プリペイドカードとして使えるEdyのおサイフケータイ対応iアプリが用意されています。他にも電車の乗車券・定期券や飛行機のチケットとして使えるおサイフケータイ対応iアプリなど、必要に応じて追加できます。
また、機種変更などのFOMA端末お取り替え時でもICカード内データを簡単に移行できる「iCお引っこしサービス」にも対応しています。
トルカは読み取り機やサイトなどから取得が可能な電子カードで、メールや赤外線通信を使って簡単に交換できます。

F884iならではの便利な機能

音声読み上げ

→p.148

表示中の操作の説明、受信メールやサイトの内容を読み上げます。
FOMA端末を折り畳んでいるときに右側面の を1秒以上押せば、時刻を声でお知らせします。読み上げの声質や速さを変更して、聞き取りやすい読み上げ動作を設定することができます。

音声認識

→p.145、p.147

名前や単語を音声登録して、電話帳や各機能を簡単に呼び出すことができます。

ワンタッチダイヤル

→p.107

マルチカーソルボタン（十字ボタン）の上の数字ボタン（ワンタッチダイヤルボタン）を押すだけで、登録した相手に、簡単に電話をかけたりメールを作成したりすることができます。登録相手専用の着信音や着信画像を設定することも可能です。

簡単メールと音声メール

→p.214、p.226

画面の表示に従って操作すると、手軽にメールを作成できます。写真やビデオの添付も簡単です。さらに、伝えたいことをその場で録音し、メールに添付して送信することもできます。

多彩なあんしん設定

おまかせロック※ →p.130

おまかせロックは、ご契約者本人からのお申し出によりFOMA端末にロックをかけるサービスです。ご契約者本人とFOMA端末を所持しているお客様が異なる場合でも、ご契約者本人からのお申し出がある場合は、おまかせロックがかかりますのでご了承ください。

※ 有料サービスです。ただし、ご利用の一時中断と同時、もしくは一時中断中に申し込まれた場合は無料になります。おまかせロック中でも位置提供機能の設定が「受信する」の場合は、GPS機能の位置提供要求に対応します。ご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

電話帳お預かりサービス※ →p.141

電話帳を自動更新でバックアップできるサービスです。FOMA端末に保存している電話帳・画像・メールをお預かりセンターに保存し、紛失時などに保存データを復元することができます。また、メールアドレスを変更した場合に一斉通知することもできます。パソコン（My DoCoMo）があれば、さらに便利にご利用いただけます。

※ お申し込みが必要な有料サービスです。ご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

その他の役立つ機能

スイング表示（ヨコモーション） →p.24

ディスプレイを左右に90度回転させて、横画面でのワンセグ視聴、静止画・動画の撮影や再生ができます。また、一部の機能は、横画面いっぱいに表示させることができます。

バーコードリーダーと拡大鏡 →p.172

カメラの接写機能を利用して、FOMA端末をバーコードリーダーまたは拡大鏡として利用することができます。
バーコードリーダーを使って、情報を取得することができます。

ゆっくりボイスとはっきりボイス →p.59

相手の声のスピードを調節する「ゆっくりボイス」と、騒音の中でも相手の声を明瞭にし、音量調節をする「はっきりボイス」。音声電話の際に相手の声を聞き取りやすくする2つの機能を備えています。

テレビ電話 →p.56

テレビ電話に対応したFOMA端末どうしで、画面に映し出される相手の顔を見ながら通話できます。スピーカーホン機能を利用すると、FOMA端末を置いたままでもお話しすることができます。

赤外線通信とiC通信 →p.368

赤外線通信では、赤外線通信機能が搭載された他のFOMA端末や携帯電話、パソコンなどとデータの送受信ができます。また、iC通信では、送信側のFOMA端末と受信側のFOMA端末のFeliCaマークを重ね合わせて、データの送受信ができます。

ワンタッチブザー →p.389

緊急時にボタンを押して大音量のブザーを鳴らし、自分の居場所を周囲に知らせることができます。また、ワンタッチブザーを鳴らしたとき、自動的に音声電話を発信したり、GPS機能を利用して居場所を知らせたりすることができます。

「microSDメモリーカード」対応 →p.365、p.484

FOMA端末内の画像、メロディ、電話帳、メールなどのデータをバックアップできます。
外部機器で作成した動画をmicroSDメモリーカードに保存することで、FOMA端末で再生できます（一部条件下では再生できない場合があります）。

歩数計 →p.394

FOMA端末を歩数計として利用し、歩いた距離、消費したカロリーなどを算出することができます。また、歩数計の情報を、毎日同じ時間、同じ宛先に自動的に送ることができます（歩数計自動送信メール）。

豊富なネットワークサービス

- 留守番電話サービス（有料）※1 →p.418
- キャッチホン（有料）※1 →p.419
- 転送でんわサービス※1 →p.419
- 迷惑電話ストップサービス※2 →p.420
- SMS※2 →p.251
- デュアルネットワークサービス（有料）※1 →p.421

※1 お申し込みが必要です。　※2 お申し込みは不要です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■「安全上のご注意」は次の6項目に分けて説明しています。

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）…… 10
FOMA端末の取り扱いについて …… 11
電池パックの取り扱いについて…… 13
オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて…… 14
FOMAカードの取り扱いについて …… 15
医用電気機器近くでの取り扱いについて…… 15

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）

⚠危険

禁止

火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所で使用、保管、放置しないでください。

機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

分解禁止

分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ると、発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

指示

FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、FOMA端末および電池パックやその他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。

電池パック　F11
卓上ホルダ　F25
FOMA ACアダプタ 01／02
FOMA DCアダプタ 01／02
FOMA 乾電池アダプタ 01
FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01／02
FOMA 海外兼用ACアダプタ 01
FOMA 補助充電アダプタ 01

※ その他、互換性のある商品についてはドコモショップなど窓口までお問い合わせください。

⚠警告

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、FOMA端末やアダプタ（充電器含む）、FOMAカードを入れないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障の原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。

（ICカードロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）

指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

1. **電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜く。**
2. **FOMA端末の電源を切る。**
3. **電池パックをFOMA端末から取り外す。**

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。

故障の原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

指示

FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。

充電しながらｉアプリやテレビ電話、ワンセグ視聴などを長時間行うとFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。

温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となる恐れがあります。

FOMA端末の取り扱いについて

⚠警告

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。

禁止

エアバックの近くのダッシュボードなど、エアバックの展開による影響が予想される場所にFOMA端末を置かないでください。

エアバックが展開した場合、FOMA端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

FOMA端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

禁止

FOMA端末内のFOMAカードやmicroSDメモリーカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災、感電、故障の原因となります。

禁止

自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。

運転の妨げとなり、事故の原因となります。

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。

また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

ハンズフリーに設定して通話する際は、必ずFOMA端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクをFOMA端末に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎると難聴の原因となります。

また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える可能性があります。

屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、アンテナを収納し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出したFOMA端末の内部にご注意ください。

ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

ワンタッチブザーを鳴らす場合は、必ずFOMA端末を耳から離してください。

難聴になる可能性があります。

⚠注意

アンテナ、ストラップなどを持ってFOMA端末を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

人の多い場所では、使用しないでください。

アンテナが他の人に当たり、けがなどの事故の原因となります。

アンテナが破損したまま使用しないでください。

肌に触れるとやけどや、けがなどの事故の原因となります。

磁気カードなどをFOMA端末に近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

FOMA端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。

強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。

誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。

液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。

また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

着信音が鳴っているときや、FOMA端末でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。

難聴になる可能性があります。

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。

安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

指示 **お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
下記の箇所に金属を使用しています。

使用箇所		材　質	表面処理
背面部の機種名パネル		アルミニウム	塗装
ワンセグアンテナの金属部分	先端、中央部、ヒンジ下部	真鍮	Niメッキ
	収縮長軸	ステンレス	なし
	ヒンジ上部	ステンレス	Niメッキ、NiPdメッキ
充電端子		銅	金メッキ

指示 **FOMA端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。**
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示 **ワンセグを視聴するときは、十分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。**
視力低下につながる可能性があります。

電池パックの取り扱いについて

■ **電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。**

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠危険

禁止 **端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。**
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止 **電池パックをFOMA端末に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。**
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止 **火の中に投下しないでください。**
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止 **釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。**
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示 **電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。**
失明の原因となります。

⚠警告

禁止 **落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、直ちに使用をやめてください。**
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

指示 **所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。**
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示 **電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

指示 **ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。**
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

⚠注意

禁止 **一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

禁止 **濡れた電池パックを充電しないでください。**
電池パックを発熱、発火、破裂させる原因となります。

指示 **電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で十分に洗い流してください。**
皮膚に傷害を起こす原因となります。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて

⚠警告

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

禁止

ACアダプタや卓上ホルダ（電池パック充電器）は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
感電の原因となります。

禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

禁止

コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。
また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止

充電中は、充電器および卓上ホルダを安定した場所に置いてください。また、充電器および卓上ホルダを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
FOMA端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、海外で利用可能なACアダプタを使用してください。
ACアダプタ：AC100V
DCアダプタ：
　DC12V・24V（マイナスアース車専用）
海外で利用可能なACアダプタ：
　AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示

DCアダプタのヒューズが万が一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
指定外のヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災の原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。

指示

アダプタ（充電器含む）をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードを無理に引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

電源プラグを抜く

万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットから電源プラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜いて行ってください。
感電の原因となります。

FOMAカードの取り扱いについて

⚠注意

指示 **FOMAカード（IC部分）を取り外す際は切断面にご注意ください。**
手や指を傷つける可能性があります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

■ 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠警告

指示 **医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。**
- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA 端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

指示 **満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。**
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示 **植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。**
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示 **自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

取り扱い上の注意について

共通のお願い

●水をかけないでください。
・FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し、故障の原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
●お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
・FOMA端末のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれたりすることがあります。
・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
●端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
・端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
●エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
・急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
●FOMA 端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。
・多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。
また、外部接続機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。
●FOMA端末、アダプタ（充電器含む）、卓上ホルダに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
●ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
・傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。

FOMA端末についてのお願い

●極端な高温、低温は避けてください。
・温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
●一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
●お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
・万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
・故障、破損の原因となります。
●ストラップなどを挟んだまま、FOMA端末を折り畳まないでください。
・故障、破損の原因となります。
●使用中、充電中、FOMA端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
●カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
・素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
●通常はイヤホンマイク端子カバー、外部接続端子キャップ、microSDメモリーカードスロットのカバーをはめた状態でご使用ください。
・ほこり、水などが入り故障の原因となります。
●リアカバーを外したまま使用しないでください。
・電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
●ディスプレイやボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
・故障の原因となります。
●FOMA 端末を閉じた状態でディスプレイを回転させないでください。
・ディスプレイやボタン周辺に傷がつく恐れがあり、故障、破損の原因となることがあります。
●microSDメモリーカードの使用中は、microSDメモリーカードを取り外したり、FOMA端末の電源を切ったりしないでください。
・データの消失、故障の原因となります。

電池パックについてのお願い

●電池パックは消耗品です。
・使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
●充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
●初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
●電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。

●電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
●電池パックは、電池残量なしの状態で保管、放置をしないでください。
・電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。

アダプタ（充電器含む）についてのお願い

●充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
●次のような場所では、充電しないでください。
・湿気、ほこり、振動の多い場所
・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
●充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
●DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
・自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
●抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
●強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
・故障の原因となります。

FOMAカードについてのお願い

●FOMAカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
●使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
●他のICカードリーダー／ライターなどにFOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
●IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
●お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
●お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
・万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
●極端な高温・低温は避けてください。
●ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
・データの消失、故障の原因となります。
●FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
・故障の原因となります。
●FOMAカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
・故障の原因となります。
●FOMAカードにラベルやシールなどを貼った状態で、FOMA端末に取り付けないでください。
・故障の原因となります。

FeliCaリーダー／ライターについて

●FOMA端末のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
●使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

注意

●改造されたFOMA端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
・FOMA端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク㊣」がFOMA端末の銘版シールに表示されております。
FOMA端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。
技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
●自動車などを運転中の使用にはご注意ください。
・運転中は、携帯電話を保持して使用すると罰則の対象となります。やむを得ず電話を受ける場合は、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してから発信してください。
●FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。
・FOMA端末のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。
海外でご使用になると罰せられることがあります。

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

●「FOMA」「mova」「ｉモーション」「ｉモード」「ｉアプリ」「ｉモーションメール」「ｉショット」「ｉメロディ」「DoPa」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「WORLD WING」「着モーション」「デコメール®」「デコメ®」「Vライブ」「ｉエリア」「おサイフケータイ」「ｉアプリDX」「ｉチャネル」「デュアルネットワーク」「FirstPass」「sigmarion」「セキュリティスキャン」「musea」「公共モード」「トルカ」「メッセージF」「iD」「パケ・ホーダイ」「おまかせロック」「電話帳お預かりサービス」「DCMX」「イマドコサーチ」「イマドコかんたんサーチ」「ケータイお探しサービス」「iCお引っこしサービス」「ファミリーワイドリミット」「エリアメール」および「FOMA」ロゴ「i-mode」ロゴ「i-αppli」ロゴ「DCMX」ロゴ「iD」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。

●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

●JavaおよびJavaに関連するすべての商標は、米国およびその他の国において米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

●「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。

●フリーダイヤルサービス名称とフリーダイヤルロゴマークはNTTコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

●本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser、NetFront Sync Clientを搭載しています。
Copyright© 2008 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
ACCESS、NetFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
NetFront

●本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™ および Adobe® Reader®テクノロジーを搭載しています。
Flash Lite copyright© 1995-2007 Adobe Macromedia Software LLC. All rights reserved.
Adobe Reader copyright© 1984-2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、Flash、Flash Liteおよび Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
ADOBE FLASH ENABLED

●FlashFX® Pro™はDATALIGHT, Inc.の登録商標です。
FlashFX® Copyright 1998-2008 DATALIGHT, Inc.
U.S.Patent Office 5,860,082/6,260,156

●QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●microSDロゴは商標です。

●FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

●はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

●Powered by JBlend™ Copyright 2002-2008 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

●McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

●Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV GuideInternational,Inc.およびその関係会社の日本国内における登録商標です。

●AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

●QuickTime は、米国および他の国々で登録された米国Apple Inc.の登録商標です。

●本製品は、日本語変換機能として、株式会社ジャストシステムのATOK＋APOTを搭載しています。
「ATOK」「APOT(Advanced Prediction Optimization Technology)」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

●本機には、Symbian Software Ltd©1998-2008よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。symbianおよびSymbian OSはSymbian Ltd.の商標です。

●その他、本取扱説明書に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。

●Windows Vistaは、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
●Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
●Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

その他

●FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
●「Edy（エディ）」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
●本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
●本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
・MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画やｉモーション(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合
・個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
・MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
●下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations;

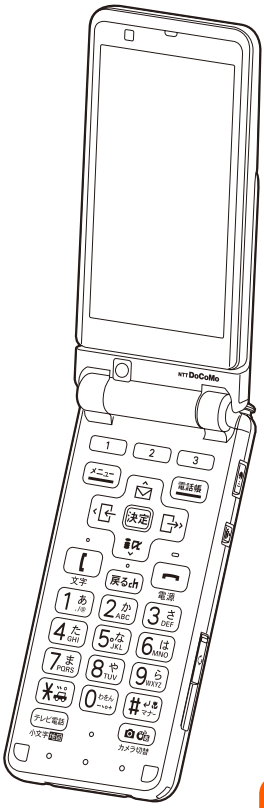
4,901,307	5,504,773	5,109,390
5,535,239	5,267,262	5,600,754
5,416,797	5,490,165	5,101,501
5,511,073	5,267,261	5,568,483
5,414,796	5,659,569	5,056,109
5,506,865	5,228,054	5,544,196
5,337,338	5,657,420	5,710,784
5,778,338		

●「平安」「バロック」「マンダリン」「グラデーション」「ドミノ」「ブラインド」「ウェーブ」「ネオン」のデザインに関する著作権は株式会社日本デザインセンターが有しています。

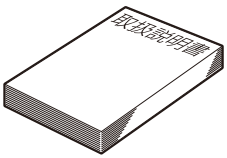
本体付属品および主なオプション品について

■ 本体付属品

FOMA F884i
（リアカバー F28、保証書含む）

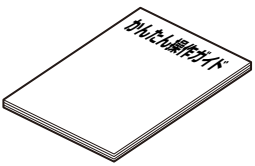


らくらくホン プレミアム
取扱説明書（本書）

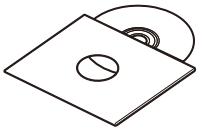


※ p.530 にクイックマニュアルを記載しています。

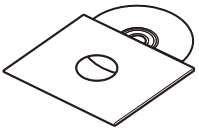
らくらくホン プレミアム
かんたん操作ガイド



FOMA F884i用
CD-ROM

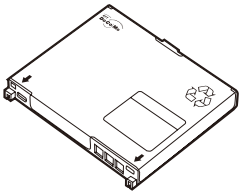


らくらくホン プレミアム
操作ガイドDVD



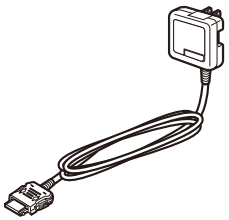
※ PDF 版「パソコン接続マニュアル」および「区点コード一覧」を収録しています。

電池パック F11

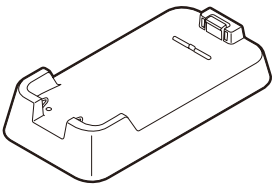


■ 主なオプション品

FOMA ACアダプタ 01／02
（保証書、取扱説明書付き）



卓上ホルダ F25
（取扱説明書付き）



その他のオプション品について→p.483